更新日：R2. 9. 1

新ガウンテクニック評価表

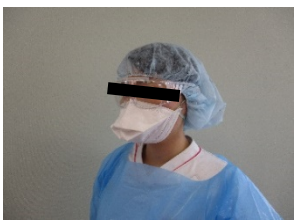
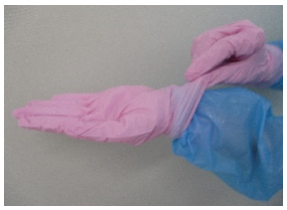
職員氏名

目的：**全職員がガウンテクニックを習得する**為、ガウンテクニック実施評価表を作成し
評価者が正しい指導・的確な評価をする事を目的とする。

【必要物品】
使い捨てガウン1枚・ニトリルグローブ2組・キャップ1枚
フェイスシールド1個又はゴーグル1個・手指消毒液

【着衣編】

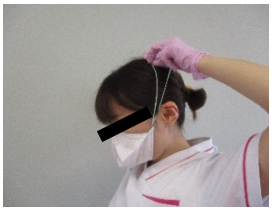
			日付	／	／	／	／	／	／	／
			ランク							
			評価者							
①		初めに手指消毒をする。								
②		1枚目手袋を装着する。 しっかりと手首の部分も 伸ばす。								
③		ガウンを着る。 着る際はガウンの裾が 床につかないように。								
④		1枚目手袋は ガウンの内側にしまう。								

⑤	 	N-95マスクをつける。 ノーズクランプを軽く曲げる。 2本のゴムを持ち、 マスク下側を顎にかけ ゴムを頭の後ろにもっていく。 マスク上側のゴムを頭頂部に 下側のゴムは後頭部～首に。 隙間ができないように ノーズクランプを顔に合わせる。							
⑥		キャップを装着します。 髪はキャップ内にすべてしまう。 前髪も忘れずに。 耳も覆う。							
⑦	 	フェイスシールドまたは ゴーグルを装着する。 【フェイスシールドの場合】 おでこの部分を押さえて固定し ゴムを頭にかける。 【ゴーグルの場合】 眼鏡をかける要領で装着する							
⑧	 	さらに手袋をもう1枚装着。 手袋はガウンの袖口を 覆うように装着する。 しっかりと手袋を伸ばす。							

【脱衣編】

		日付	／	／	／	／	／	／	／
		ランク							
		評価者							
①		手袋を外します。 手のひらのあたりをつまみ 裏返しに脱ぐ。							
②		外した手袋は、外した方の手で 丸めて握りこむ。							
③		反対側の手袋は 外側に触れないよう内側に指を入れ 裏返しに外し捨てる。							
④		内側の手袋を装着したまま 手指消毒をする。							
⑤		ガウンを脱ぐ。 ガウンの表面に触れないように 首の後ろからガウンの内側に 手を入れ引きちぎる。							
⑥		袖の内側に指を入れ、手を抜く。							
⑦		袖口をくしゅくしゅ握りこむ。							
⑧		反対側の手を抜くときは袖口の外側を つまみ横に引っ張りさっと抜く。 同じように袖は握りこむ。							

⑨	外側に触れないよう 完全に腕を抜く。							
⑩	外側に触らないように気をつけながら 少し丸めてから前方に引っ張り 腰ひもを引きちぎる。							
⑪	着衣に触れないように体から離して ガウンを三つ折りにし丸める。 ゴミ箱に入るくらいの大きさになれば 捨てる。 最後まで巻かない。							
⑫	手指消毒する。							
⑬	フェイスシールドまたは ゴーグルを外します 【フェイスシールドの場合】 シールドの表面、肌、キャップ等に 触れていない部分を持って外します。 【ゴーグルの場合】 ゴーグルの柄の部分を持ち そっと外し、ビニール袋に入れる。 ＊ゴーグルの後処理は 最後のページに記載。							
⑭	手指消毒する。							

⑮	キャップを外す。 両方の内側に指を入れ外側に 触れないようゆっくり外し捨てる。							
⑯	手指消毒する。							
⑰ 	マスクを外す。 ゴムの部分だけを持ち外して 捨てる。 マスクの表面には触らない							
⑱	手指消毒をする。							
⑲	手袋を外す。 外側をつまみ裏返しに脱いで 脱いだ手袋は握りこむ。							
⑳	反対側の手袋の内側に指を入れ 裏返しに脱ぐ。 外側には触らない。							
㉑	手指消毒する。							
㉒	洗面所へ移動し、手を洗う。							
㉓	手指消毒する。							

【ゴーグルを使用した場合の後片付けの方法】

		日付	／	／	／	／	／	／	／
		ランク							
		評価者							
①		【ゴーグルを使用した場合】 新しく手袋をはき 個包装のアルコール綿花で 拭く。							
②		拭き終わったら手袋を脱ぐ							
③		手指消毒を行う。							

【マスター認定のための評価表】

※必須条件　習得者Aと認定されていること

		日付	／	／	／	／	／	／	／
		評価者							
①	一連の流れを口に出しながらガウンテクニックができる								
②	間違っているところを見つけ評価表通り正しく指導できる(主任主観)								
③	評価表内下線部のポイントを説明できる								